

第五福社区「にじのわ」

中山地区社会福祉協議会 平成 27 年 6 月 19 日

今回の「にじのわ」は？



中山地区社協では 5 地区に分かれてサロン活動を行っています。今回は第五福社区で行っているサロン「にじのわ」に参加しました。「にじのわ」は中山南集会所を会場として、年間 6 回程度 65 歳以上の方を対象に、主に食事会、講話、茶話会等を行っています。

今回のサロンは、仙台北警察署の小野寺巡査長による講話「振り込め詐欺、空き巣の対策について」と、茶話会が行われました。講話の際、青葉区で起こった詐欺の話に参加者の方がたは「うんうん」「へえ～」と聞き入っており、終わってからは「ためになった」という感想が多く聞こえてきました。

茶話会では、地区社協のスタッフの方が用意してくれたフルーツポンチとお菓子を食べながら、それぞれ隣に座っている方たちとお話をし、おしゃべりに花を咲かせていました。

今日の参加者は 24 名!!

皆さん真剣に
講話を聴いています!

～取材してみたの感想～

サロン「にじのわ」を取材させていただいて、なにより地域住民同士のつながり作りを大事にされているように感じました。サロンの会場はテーブルを大きな円状に並べてその周りを囲むように座ることで皆さんがそれぞれお互いの顔が良く見えるよう工夫されていました。その他にも床に座れない方のために椅子を用意することで、床に座れない人も安心して参加できるような工夫がありました。

参加者の方のお話を聞かせてもらおうと皆さん「ここは知り合いじゃなくても隣に座って話をするだけですぐ仲良くなれる」「しゃべることを楽しみに来ている」「お互い仕事を辞めた後も、このサロンを通じて顔を合わせたつながりを持てている」とうれしそうに話してくれました。また、初めて参加された方も参加しやすい雰囲気です。「楽しかった。また予定が合えば来たいわ」と大変好評でした。

このサロン「にじのわ」のように同じ地区に住む同年代の方が集まり、交流を深め、楽しい時を過ごすことのできる場の存在は、これからも地域で安心して生活していくために大切なものの一つではないかと思いました。

皆さんお話しに
夢中になっています!



取材・作成

東北文化学園大学

畠山美咲 和田直人